

# 柝の木からの手紙

2017年 1月号



穏やかな年末年始。

美幌町にやって来て初めて、正月の朝食の下準備をして置いてから、妻と初日の出を見る為にみどりの村へ出かけました。7時10分過ぎ、美幌町の街並みの向こうに聳える藻琴山の左稜線が黄色く燃え始め素晴らしい新年を迎える事ができました。昨年も無事に活かされて生きられた事に感謝しつつ、今年も生業としての農業を守りその大切さを社会に伝えられる事を願わせて頂きました。

自然界の美には不思議と神聖なるものを感じますね。

1月 睦月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

5日： 小寒

9日： 成人の日

12日： 満月 旧12月15日

20日： 大寒

28日： 新月 旧12月1日

## 【 2016年 自然農法畑の検証 】



2015年 7月14日



2016年 4月20日



1) 緑肥のキカラシを栽培した後に小麦を播くと雑草が少ない。  
2015年6月から7月の2ヶ月間、緑肥のキカラシを栽培してすき込み。同年9月末に秋播き小麦(きたほなみ)を播種しました。  
2016年春の雪融け後には、枯れた様になっていて廃耕しようと思いましたが、そのままにしておくで緑が盛り返し7月30日には、農林水産省の補助事業の下で「小麦収穫体験」を実施する事ができました。収穫した小麦は、現在脱粒してありますが、この冬の間次の活動に繋がりたいと思っています。

キカラシの効果ですが、確かに雑草を抑制する効果が在りそうです。

2) 芋播種前に米糠を大量に散布すると「そうか病対策」になる。  
芋播種1週間前に米糠を反当たり110kg位散布して整地。その後芋を播種しました。  
今年は「疫病」の発生が7月20日には始まり急速に拡散しました。結果的には、「とうや」と「メーカーイン」の2品種の芋を一般の澱粉に落とす結果になりました。米糠の散布は従来通り根雪時期に雪上に散布するのが良いと思います。

2016年 6月20日出穂。